



【第1回 ちゃんこ鍋交流会 ～配食利用者様昼食会～】

ちゃんこ鍋

広報

社会福祉法人 育心会

- 軽費老人ホームB型松園ハイツ
- 特別養護老人ホーム 第二松園ハイツ
- 通所介護事業 第二松園ハイツデイサービスセンター
- 訪問介護事業 第二松園ハイツヘルパーステーション
- 第二松園ハイツ 介護支援センター
- 第二松園ハイツ 指定居宅介護支援事業所

食事の幸せ

子どもたちが小さかった頃は、皆で食卓を囲み、心のこもった母親の手料理で美味しく食べたものです。ありきたりの料理とはいえ、今思えば、それが最高の食事だったように思います。

その家族もいつの間にか欠けていき、そして老夫婦だけが残り、やがて一人だけの寂しい日常生活が訪れてきます。

元気に生き抜くうえで食事は欠かせません。ところが、加齢と共に足腰が思うように動かなくなり、近くのスーパーの買物さえ難しくなることがあります。調理や後片付けが不得手な男性は、ついつい即席麺や冷凍食品に手が出してしまい、体調を悪化させることがあります。

食の確保は、昔から個人責任が当たり前とされてきました。が、高齢化や核家族化が進む昨今、公や地域社会が側面的に支援協力していくことが必要となっています。

育心会は、このような考え方に基つき、配食サービス事業を十年以上も前から行ってきました。365日昼夕の宅配によって、ご利用者様のメリハリ人生をサポートしています。

冒頭記した最高の食事とはいきませんが、ご家族様の気持ちを抱え、食の楽しさと満足感を醸成したいものです。

(施設長 高橋 勝彦)

No.45

平成21年2月25日発行

発行 ● 育心会 広報委員会
 住所 / 盛岡市西松園二丁目5番1号
 電話 019-661-6266
 FAX 019-661-6260
 E-mail matsuzono-heights@ikushinkai.jp
 ホームページは改築中です。
 もう少しお待ち下さい!





～住民の願いに応えるために～

地域との協働の輪を広げる

当

法人、育心会では、「地域に開かれ、地域とともに歩み続ける」ことをビジョンとして掲げ、地域の生活上の問題や住民の悩みことに敏感な法人を目指しております。

昨年九月に開設いたしました「福祉交流館・暖炉の家」は、地域の福祉や介護に係わる課題を地域の方々と一緒に考え、協働で福祉力や地域力を高める交流のスペースです。

児童と高齢者の世代交流の場、町内会や地域ボランティアの活動の場、施設の利用者や地域住民の創作活動の場など、多くの機能を持った、夢を語り、夢をカタチにするコミュニティの拠点施設として活動を拡げていきたいと思っております。

さっそく今年度は、前回の広報誌でご紹介いたしましたとおり、法人内外の研修・会議の場としてまた、幼稚園・

●育心会の目標●

私たちの原点は、地域に根ざした公益性の高い事業を展開することです。

常に地域への感謝の気持ちを忘れず、地域に役立つプライバシーに配慮した、福祉サービスの提供に努めます。

保育園児と高齢者との交流、地域と施設の交流に活用されました。

そして今回、初の民生委員協議会様と私たち法人との協働企画として、配食利用の皆様との交流会を開催しましたので、ご紹介いたします。

配食・見守りネット施設と地区民協

当法人では、盛岡市から委託を受け配食サービス事業を行なっております。上田・緑が丘・松園・米内地区を配達地域として、お一人に対し一週間最大4食(法人独自の上乗せサービス有り)、年中無休で暖かいお弁当をお届けするとともに、安否確認も事業の一つとしております。

このサービスは、おひとり暮らしや高齢者ご夫婦にとつて、お弁当が届く毎の職員との会話により、健康面だけではなく生活に豊かさや活力、安心感をもたらすことがアンケート調査で分りました。

そして地域では、民生委員の方による、見守りの活動が行なわれております。同じ地域で同じ目的で活動する施設と地区民生委員協議会様との「つながり・ネットワーク」を一層深めるた

めの第1歩として福祉交流館「暖炉の家」にて「ちゃんこ鍋交流会」を開催いたしました。(次ページ)



民生委員協議会様の皆様と送迎方法などを打ち合せ



松園地区民生児童委員協議会
会長 和野武雄様

「暖炉の家」で行なわれたちゃんこ鍋交流会。外は雪と風、中は暖炉で温められた心らしく別世界。

大相撲の話やちゃんこ料理に、お年寄りの人達の笑顔が一杯で、私達が励まされる思いでした。

「利用者が主人公、地域と共に歩む」を基本にした松園ハイツは着実に前進して行くと思えます。

お元気で又お会いしましょう。



「点」から「面」への挑戦

第1回 ちゃんこ鍋交流会



当日は、約80名の皆さまが集いました。



日頃、外出の機会の少ない配食利用者の皆様を、福社交流館「暖炉の家」へお招きし、本場の「ちゃんこ鍋」を

1 月31日「第1回ちゃんこ鍋交流会」が約80名の参加で盛大に開催されました。



皆さんから大人気の「ちゃんこ太五郎」菅原さん。

味わいながら、新年のスタートを祝いました。
軽いアルコールのほか、いなり寿司や漬物・フルーツ、そして「ちゃんこ太五郎」菅原さんの二味のちゃんこ鍋が皆さまに振舞われました。
開会の前には、菅原さんによる「おもしろ大相撲」の講話があり、前もって参加者が予想した星取りから、ピタリ賞の表彰もありました。また、会からのびつくり企画として、参加者の中でこの日がたまたま誕生日だった菅原トシミ様のお祝いを行いました。菅原様は、突然のことに喜びと驚きを隠さない様子でした。
当日の天気は、吹雪でしたが、参加者は皆さん満面の笑みでお帰りになりました。



鍋は、味噌味と塩味が振舞われました。



盛岡市介護高齢福祉課
老人福祉指導主事

吉田 充様

お招きいただき、ありがとうございます。外の雪景色とヘチカの優しい暖かさが相俟つて、和やかな交流会となりました。

盛岡市では、在宅のひとり暮らし高齢者等を対象に、食事の宅配サービスを実施しておりますが、このように利用者や地域のみなさんが交流する機会は、たいへん喜ばしいものと考えております。今後とも、「暖炉の家」がみなさんの交流の場となりますようご期待申し上げます。

太五郎さん、スタッフのみなさん、ありがとうございました。

全国老人福祉施設研究会議 三重県大会

参加報告1月22日～23日



全国各地から

会場である四日市ドームではオープニングアトラクションで伝統的な山車を披露、その大きさとカラクリの迫力に驚かされました。

この大会には約2500名が参加、ドームの半分が参加者で埋めつくされ、残り半分をポスターセッションや会場産品の紹介、福祉機器の展示コーナーに分かれていました。

初日は『介護報酬改定の基本的な考え方』で提供するサービスの質の向上と離職率の高い介護現場の状況を踏まえ、今回の改定の基本的な考え方を講演していました。次に第2部『介護報酬改定勝利す！次なる戦略こそ、なお重要』では老協協会長である中村参議院議員の介護現場の現状を改善するという想いがようやく、今回の介護報酬改定につながったという熱弁をふるっていました。

第3部のシンポジウムでは3名の発表があり、その中で、『利用者様が問題を持った人としてではなく、『可能性や能力を持った人として捉える』という発想がとて新鮮でした。例をあげると、

『車椅子から立ち上がって転倒の危険性が高い人というのではなく、立ち上がることができ、立ち上がることで筋力や能力が残っている人』という逆転の発想です。



実践例から学びとる①



二日目は六つの分科会のうち、二つの分科会に出席。一つは『根拠ある介護実践の取り組みとその結果』個別ケアの実践』というもので、全国各施設での様々な取り組みについての発表でした。その中で認知症高齢者のガーデニングハビリの発表では、屋外へ利用者様を連れ出すことの変化に驚かされました。認知症の人で帰宅願望や外に出たいという思いが強い人に対して、ガーデニングハビリなどしたら、常に出てゆこうとしてしまうのではないかと思います。実際は逆に欲求が満たされ、帰宅願望がでないということでした。

また、『職員間での介護に対する意識の違いをどう埋めてゆくか』では、お互いのコミュニケーションが大事であり、チームケアによる声掛けの大切さ、職員の個性を生かすことが必要であると学びました。質疑応答で、ある施設の例ですが、言われた言葉とそうでない言葉をひとりとひとりで発表するという勉強会を行ったところ、職員間で言葉を選ぶようになってコミュニケーションが良くなったそうです。

実践例から学びとる②

また、もう一つの『地域ケアサービス（在宅介護）のあり方』という分科会では施設によって、いろいろな事に取組み、レク活動・フットケア・機能訓練等、個性的な取組み方をしている、とても勉強になりました。

その中でも口腔機能向上の取り組みをしている施設では、食後の歯磨きを定着させていきまされた。その結果、口臭や歯肉炎が改善された。残食が減った。構音障害の方の言葉が分かるようになった。表情の改善等、様々な効果が表れたようです。その取り組み状況をケアマネージャーとも共有することで、現在はケアプランの約5割に口腔ケアに関する計画が入ったとのこと。この取り組みを軌道に乗せるまでは時間もかかったようですが、十分な効果が得られてきたようです。

今回の大会に出席させて頂きありがとうございました。全国では忙しい中でも色々なことを利用者様の為に行なっていることを改めて実感し、これからのハイツでの仕事に活かしてゆこうと思います。

（報告者 特養 木村主任 デイサービス 湊主任）



〈左側 木村 右側 湊〉

新たな取り組み

デイサービスセンター編



大晦日の午前中を特別無料入浴デーとしてゆず湯で利用者様をお招きしました。



和室にコタツが入り...



軽費老人ホーム編

腰壁が本物志向の
クリの木になりました。



玄関ロビーの後ろが
すっきりして収納庫が完成



特別養護老人ホーム編



大きな水槽が入りました



ペットのご要望おき犬



小さな子供たちが
たくさん産まれました



新型乾燥機導入

地域ボランティアの皆様方 ご協力ありがとうございました!

1月14日

八島様

音楽療法
…音楽クラブ



2月22日

マジシャンズクラブ



遠藤様

ハンドマッサージ



有志の皆様

日常交流



軽費利用者様の
暖炉の家窓ガラス拭き



12月19日

松の和歌う会



1月20日

ピアノ・フルート・歌の
生演奏コンサート



手記

生演奏をご披露した
鈴木 恵様より

一月半ば『暖炉の家』にお邪魔し、演奏させていただきました。木の香り、暖炉のぬくもりに加え、職員の皆様とお客様方の笑顔に迎え入れられて、心地良く進行する事が出来ました。故郷に関わる曲を演奏した際、歌詞を口ずさむ方がおられ、胸が熱くなりました。『暖炉の家』に集まった人々のところが一つになったのだと思います。この経験は私の原動力となりました。心から感謝申し上げます。



総合防災訓練(夜間訓練)



去る1月28日(水)午後7時、特養一階のリネン庫より出火の想定で防災訓練を行いました。

館内放送が流れたあと、職員の指示に従って避難しました。避難した居室には黄色い旗が次々とかざされていき、避難した方はハンカチやひざ掛けを口に当て煙よけをしました。勤務していた他部署の職員も消火器を持って駆けつけ初期消火訓練をし、6分少々で軽費、特養全員が無事に避難終了。

さらに午後9時からは、職員の緊急

連絡網訓練。自動緊急連絡電話から各部署の課長・所長に自動で電話連絡がいき、各部署職員へ連絡を回して無事終了。

翌朝には昨晚の連絡網の反省や感想などを皆で話し合っている姿がみられました。皆様、ご協力ありがとうございました。

昨年は岩手県にも大きな地震がありました。どんな時でも最善を尽くせるように、これからも防災訓練を重ねていきましょう。

事故発生防止委員会より

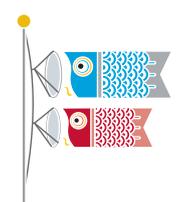
ボランティア・体験学習のみなさまご協力感謝いたします

ボランティア
(50音順)

- ・明石寛 様 ・石井稔 様 ・伊藤権次郎 様 ・遠藤 様 (特養・ハンドマッサージ) ・齊藤征子 様
- ・坂下恵 様 ・坂下るみ子 様 ・佐藤恵津子 様 ・鈴木恵 様 ・鈴木ヤイ 様 ・豊巻ミツ 様
- ・八角リエ 様 ・浜長順子 様 ・藤岡泰子 様 ・藤田セツ 様 ・藤村和男 様 ・古館毅 様
- ・細田サカエ 様 ・マジシャンズクラブ 様 ・『松の和』歌う会 様 ・村井和子 様
- ・八重樫源蔵 様 ・八島成子 様

INFORMATION

育心会インフォメーション・今後の予定

	3月	4月	5月
特養	3日 ひなまつり 14日 音楽療法 22日 昼食バイキング	29日・30日 お花見	【毎月定例行事】 買物デー・お茶会・誕生会 映画会・手作りおやつ
デイサービス	3月上旬 ふれあい音楽セラピー	4月下旬 お花見バスハイク	5月中旬 五月節句おやつ作り
軽費老人ホーム	3月上旬 桃の湯デー	4月下旬 お花見会	5月中旬 お風呂工事開始 日帰り温泉
支援センター	3月10日 脳いきいき教室		5月12日 脳いきいき教室
育心会法人日程	3月4日 サービス向上推進委員会 3月9日 17:00～ 『体の健康講座』職員講座 3月12日 評議員会 3月13日 理事会 3月19日 事故防止研修会 3月25日 理事会	4月1日 辞令交付式 	5月末定 

新年会



利用者様と会長による鏡開き



職員によるピアノ演奏



アツアツのステーキ焼きあがり



目の前にたくさんのご馳走



ケーキにおもわず満面の笑み



クリスマス会

ご寄贈・ご寄付のみなさま

平成20年12月～平成21年2月

■ご寄付 (50音順)

- *穴澤 テル子 様
- *小笠原 清富 様
- *清水 重郎 様
- *高橋 美代 様
- *長岡 英彦 様
- *藤澤 タイ子 様
- *細川 和子 様
- *虫壁 尚三 様

■ご寄贈 (50音順)

- *新井 耕治 様
- *井上 淳子 様
- *ウインズ 様
- *遠藤 勝也 様
- *勝政青果 様
- *加藤 貞之武 様
- *川村商店 様
- *菊池 智子 様
- *工藤プランツ 様
- *齋藤 香苗 様
- *坂本 勇 様
- *坂本 トメノ 様
- *佐藤 ユキ 様
- *澤口 洋子 様
- *清水 重郎 様
- *白石食品 様
- *高橋 エミ子 様
- *ダスキン黒石野支店 様
- *ちゃんこ太五郎 様
- *角掛 邦彦 様
- *といぐち美容室 様
- *豊島 美喜子 様
- *中山 大太郎 様
- *ホットエム 様
- *村松 愛教 様
- *山本 一子 様

伝言板

編集後記

今年初めての「広報まつぞの」をお届けいたしました。いかがでしたでしょうか？
 年末年始にかけて、育心会ではたくさん行事がありました。ボランティアや民生委員の方々など地域の皆さまのご協力を頂き、暖炉の家では、行事のたびに大きな笑い声が響いております。参加された皆様の「楽しかった！」雰囲気が伝わりましたでしょうか。

今後も様々な情報や行事の様子、育心会の取り組み等をお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(介護支援センター 田中さとこ)

